

平成 25 年度 事業報告書

(平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)

I. 事業活動

概 況

平成 25 年度の日本経済は、黒田日銀総裁の登場による「異次元の金融緩和」の下支え、アベノミックスへの期待に 2020 年オリンピック招致成功のインパクト等が加わり、緩やかな回復基調が続きましたが、一方で中国やその他新興国経済の減速、シリア、ウクライナ問題の影響、EU の潜在的信用不安等の対外的不安定要因があり、株価は一進一退の情勢が続きました。このような状況下、当育英会の事業資金の基盤を支えている基本財産であるキッツ株式が増配（8.5 円→10 円）となったために、奨学金事業の支出増加を吸収して経常収支は少額の黒字を計上することができました。

収入環境の好転を背景に本年度の新規奨学生の採用は 11 名（前年度 7 名）と増員し、また大学院への進学は 2 名で、今年度の奨学金支給対象の奨学生総数は 41 名となりました。学部学生には月 5 万円、大学院生（含 医学部 5、6 年生）には月 7 万円支給し、その結果年間の支給奨学金総額は 2,634 万円（前年 2,124 万円）と増加しました。毎月の奨学金給付は育英会事務所において、理事長出席のもと直接学生に手渡し、奨学生の近況報告を受け、相談があれば相談に応じ、できるだけ時間をとり個別的に応援指導をいたしました。

1. 奨学金支給事業

(1) 奨学生の採用

推薦依頼を 7 校（注）に出し、各大学学長より推薦された 12 名の学生について、当会奨学生選考委員会において厳正なる選考を行った結果、11 名の学生を平成 25 年度の新奨学生として採用しました。

（注）推薦依頼校

国立大学：東京大学・東京工業大学・一橋大学・東北大学

私立大学：早稲田大学・慶応大学・東京女子大学

	大学 1 学年生	継続大学院生	採用数 計
奨学生人数	11 名	2 名	13 名

(2) 奨学金の給付

	支給人数	支給額（年額）	うち新奨学生	支給額（月額）
大学生	32名	19,200千円	(11名)	5万円
大学院生	9名 (注1)	7,140千円 (注2)	(3名) (注3)	7万円
合計	41名	26,340千円		

(注1) 医学部5、6年生4名を含みます。

(注2) 1名が奨学金の辞退により半年分42万円が減額されています。

(注3) 大学奨学生からの新継続者3名のうち2人は医学部5年生です。

※奨学金を給付する方法としては、本人に直接給付する（東京地区奨学生）方法と、銀行振込みにより給付する（地方奨学生）方法により行いました。

2. 交流事業

(1) 新奨学生歓迎会

新奨学生が一同に会する機会が少ないのが実情なので、同期生の交流を深めるため、新奨学生歓迎会（平成25年度採用）を平成25年7月20日正午より、飯田橋イタリアレストラン「コパン」において開催しました。11名の新奨学生全員が出席し一人一人自己紹介をして、会食しながら交流を深めることが出来ました。また在籍奨学生の内17名が参加して歓迎しました。

(2) 北澤育英会会誌の発行

「北澤育英会会誌」第38号を平成25年9月に発行し、全奨学生、卒業奨学生をはじめ奨学生在籍校、関係省庁、一部育英団体さらに本会と関係のある企業に送付しました。なお、奨学生の家庭にも継続して贈呈することにより、当育英会の理解を深めることに努めました。

(3) 「全奨学生の集い」開催

「第39回奨学生の集い」を平成25年12月8日正午より、ホテルフロラシオン青山において開催しました。昨年に引き続き大和日英基金の英国からの留学生4名と新たに大和日緬基金のミャンマーからの留学生3名が加わり、当会の卒業奨学生、評議員及び㈱キッツの役員の方々合わせて70名の参加を仰ぎ、盛況の内にお互いの

親交を深めることが出来ました。

(4) 「新年会」への支援

平成 23 年卒業の持田氏が主催し、卒業奨学生・在席奨学生及び 12 月の集いに出席した留学生合計 15 名 が参加して、3 度目の新年会が平成 26 年 1 月に開催されました。当育英会からはこの企画に対して資金面での支援を行いました。

(5) 「歓送会」開催

「歓送会」(平成 25 年度卒業奨学生)を、平成 26 年 3 月 18 日正午より神楽坂のアグネスホテルにおいて開催しました。本会奨学生 8 名が平成 26 年 3 月に卒業し、実社会へと巣立って行くことを祝う有意義な会合であります。

II. 管理活動

1. 理事、監事に関する事項

平成 25 年 6 月 21 日開催の定時評議員会において任期満了に伴う理事及び監事の退任及び選任が行われ、また同日開催の理事会において理事長及び常務理事の選任が行われ、平成 25 年 7 月 2 日付で変更登記が完了しました。

(理事)

退任：後藤茂之

新任：上野守生

重任：清水雄輔 (理事長)・原田穰 (常務理事)・野村稔・矢崎和広・同前雅弘

(監事)

重任：上野紘志・太田睦

2. 届出事項

届出年月日	届出事項 (届出先)
平成 25 年 6 月 28 日	平成 24 年度度事業報告等の提出 (内閣府)
平成 25 年 7 月 19 日	理事変更の届出 (内閣府)
平成 26 年 3 月 17 日	平成 25 年度事業計画書等の提出 (内閣府)

3. 役員会等に関する事項

(1) 理事会

開催年月日	決議事項	結果
平成 25 年 6 月 3 日	①平成 24 年度（平成 24 年 4 月 1 日から 25 年 3 月 31 日まで）の事業報告書、貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録、及び各付属明細書の承認を求める件 ②平成 25 年度第 1 回評議員会招集の件 ③「規程類管理規定」及び「経理規程」新設につき承認を求める件	可決 可決 可決
平成 25 年 6 月 21 日	①理事長及び常務理事選任の件	可決
平成 26 年 3 月 12 日	①平成 26 年度事業計画書及び収支予算書等案の承認の件	可決

(2) 評議員会

開催年月日	決議事項	結果
平成 25 年 6 月 21 日	①平成 24 年度（平成 24 年 4 月 1 日から平成 25 年 3 月 31 日まで）の、貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録、及び各付属明細書の承認を求める件 ②理事 6 名選任の件 ③監事 2 名選任の件	可決 可決 可決

(3) 奨学生選考委員会

開催年月日	内容
平成 26 年 6 月 21 日	平成 25 年度新奨学生採用に関する選考

(4) 役員の職務等に関する事項

氏名	就任年月日	役職	給与	勤務
清水 雄 輔	平成 23 年 6 月 22 日	理事長	なし	非常勤
原 田 穰	平成 24 年 4 月 20 日	常務理事	あり	常勤
野 村 稔	平成 23 年 6 月 22 日	理事	なし	非常勤
矢 崎 和 広	平成 23 年 6 月 22 日	理事	なし	非常勤
同 前 雅 弘	平成 23 年 6 月 22 日	理事	なし	非常勤

上野守生	平成25年6月21日	理事	なし	非常勤
上野紘志	平成23年6月22日	監事	なし	非常勤
太田睦	平成23年6月22日	監事	なし	非常勤
岡野或男	平成23年4月1日	評議員	なし	非常勤
北澤一男	平成23年4月1日	評議員	なし	非常勤
遠西武士	平成23年4月1日	評議員	なし	非常勤
金子ゆかり	平成23年4月1日	評議員	なし	非常勤
黒羽亮一	平成23年4月1日	評議員	なし	非常勤
佐藤次郎	平成23年4月1日	評議員	なし	非常勤
中村眞澄	平成23年4月1日	評議員	なし	非常勤
小澤澄夫	平成23年4月1日	評議員	なし	非常勤
鈴木照	平成23年4月1日	評議員	なし	非常勤
辰野守彦	平成23年4月1日	評議員	なし	非常勤
宮島司	平成23年4月1日	評議員	なし	非常勤
大岡哲	平成23年4月1日	評議員	なし	非常勤
黒羽亮一	平成21年7月16日	選考委員	なし	非常勤
遠西武士	平成21年7月16日	選考委員	なし	非常勤
松岡功	平成21年7月16日	選考委員	なし	非常勤
宮島司	平成21年7月16日	選考委員	なし	非常勤
松田光生	平成21年7月16日	選考委員	なし	非常勤
尾崎洋二	平成23年6月22日	選考委員	なし	非常勤

4. 許認可に関する事項

該当事項はありません。

以上